

RI第2720地区ガバナー

堀川貴史氏

公式訪問のための資料



第48期

2022～2023年度

クラブの現況及び活動計画書

2023年1月17日（火）公式訪問例会

中津中央ロータリークラブ

会長 古田 廣美

幹事 久末 京泰

目 次

1. ロータリーソング	2
2. 2022～2023年度 RI会長 ジェニファーE・ジョーンズ氏メッセージ	3
3. 2022～2023年度 国際ロータリー会長プロフィール	5
4. 地区方針	6
2022～2023年度 国際ロータリー第2720地区ガバナー 堀川 貴史氏	
5. 2022～2023年度 国際ロータリー第2720地区ガバナープロフィール	9
6. 国際ロータリー第2720地区概況	10
7. 堀川 貴史ガバナー公式訪問例会次第	11
8. 本年度クラブ運営基本方針	会長 古田 廣 美 12
9. クラブのあゆみ	幹事 久末 京 泰 13
10. クラブの現況	幹事 久末 京 泰 18
11. 2022～2023年度年度年間事業計画一覧表	23
12. 2022～2023年度年度各委員会活動計画	25
会 計	境 弘 行 25
S. A. A.	恒 藤 雅 彦 25
クラブ管理運営委員会	委員長 三 宮 洋 平 25
公共イメージ委員会	委員長 岡 崎 誠 一 26
会員維持増強委員会	委員長 慶 田 祐 一 26
ロータリー財団委員会	委員長 諫 山 宏 義 27
奉仕プロジェクト委員会	委員長 梅 高 賢 正 27
大田RC交流特別委員会	委員長 大 賀 重 毅 27
13. 2022～2023年度年度予算書	28
14. 役員、理事、委員長、委員名簿	29
15. 中津中央ロータリークラブ緊急連絡網	30
16. 職業分類(充填・未充填)一覧表	31
17. 中津中央ロータリークラブ会員名簿	32

この活動計画書中の、「RI」は国際ロータリー、「RC」はロータリークラブ、の略です。
この活動計画書は障がいのある方が製作し、その製作費は障がい者の就労支援に寄与しています。

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ

御国に捧げん我等の生業

望むは世界の久遠の平和

めぐる歯車いや輝きて

永久に栄えよ

我等のロータリー　ロータリー

我等の生業

一、我等の生業さまさまなれど

集いて図る心は一つ

求むるところは平和親睦

力むるところは向上奉仕

おゝロータリアン

我等の集い

二、奉仕に集える我等は望む

正しき道に果をとるを

人の世挙りて光を浴みつ

力を協せて争忌むを

おゝロータリアン

我等の集い

手に手つないで

一、手に手つないで　つくる友の輪

輪に輪つないで　つくる友垣

手に手　輪に輪

ひろがれ　まわれ　一つ心に

おゝロータリアン　おゝロータリアン

二、手に手つないで　つくる友の輪

輪に輪つないで　つくる友垣

手に手　輪に輪

ひろがれ　まわれ　世界と共に

おゝロータリアン　おゝロータリアン



RI 会長メッセージ

IMAGINE ROTARY

「想像してください、
私たちがベストを尽くせる世界を。
私たちは毎朝目覚めるとき、
その世界に変化をもたらせると知っています。」

ジョーンズ氏は、ロータリーの力とつながりを生かした自身の体験を紹介しました。昨年、アフガニスタンからの米軍撤退が進む中、一人の会員から、ある若いアフガニスタン人の平和活動家を国外退避させるために力を貸してほしいと頼まれました。最初はどのようにしてよいかわからなかったものの、「ロータリーの不思議な力(magic of Rotary)」を頼りに、数年前に出会った元ロータリー平和フェローに連絡。1日も経たないうちに、その活動家は退避者リストに加えられ、間もなくヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができました。

果たしがいのある責任を会員が担えるように

会員の積極的な参加を促すために、ロータリーには「適応と改革」が必要だとジョーンズ氏は述べ、例として自身が住む町について語りました。ウィンザー市はかつて、カナダの自動車産業の中心地でしたが、工場の閉鎖により数千人が職を失い、市は改革を迫られました。自動車工場が新しい部品やモデルを開発するのと同じように、同市は改革を実施。その結果、現在は農業関連産業と、医療や宇宙航空の技術をリードする都市となりました。

「ロータリーでの私たちの中心的な役割は、各会員の参加を促すための適切な”部品”を見つけること」とジョーンズ氏。「詰まるところ、大切なのは会員にとっての快適さと会員への配慮です」積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員がロータリーに何を期待するかを尋ねた上で、果たしがいのある責任を会員に与えることが必要だとジョーンズ氏は述べます。

「ロータリーでの参加型の奉仕、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる友情こそが、目的意識と熱意を生み出します」「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」 RI 会長エレクト ジェニファー E. ジョーンズ

変化を受け入れることは、新しいクラブのモデルを受け入れること、と語るジョーンズ氏は、次年度に革新的なクラブまたは活動分野に基づくクラブを少なくとも二つ設立することを次期ガバナーに求めました。「クラブとロータリーでの体験に満足してもらえるように、会員が積極的に参加できるようにしましょう」さらに、ローターアクト会員1名をロータリー公共イメージコ

ーディネーターとして任命したこと、また、複数のローターアクターを委員会委員と会長代理として起用したことを発表しました。「私たちは、この素晴らしい組織のリーダーとしての役割を委ねられました」とジョーンズ氏。

「私たちは今、果敢に、目的意識をもって行動し、リーダーシップを発揮できるかどうかが問われています。」

2023年までにロータリー会員基盤の30%を女性にするというRI理事会の目標達成のタイムリミットが迫っていることにも触れ、110カ国以上で既にこの目標が達成されてはいるものの、世界全体での達成には程遠いとジョーンズ氏は言います。また、ローターアクトでは既に会員全体の50%以上が女性であることを指摘しました。

ジョーンズ氏は、ロータリーがインパクトをもたらしている世界各地の活動を訪問する計画を立てています。この訪問では、世界の切迫した課題への取り組みで協力する方法について、各地のリーダーと協議することも予定されています。「ロータリーは、つながりを生かして協力関係を深め、新たなパートナーシップをつくり出していく必要がある」とジョーンズ氏。「ロータリーでは、それをあらゆるレベルで行うことができます」

「私たちには皆、夢があります。しかし、その実現のために行動するかどうかを決めるのは私たちです」。こう述べたジョーンズ氏は、ロータリーのような団体がポリオの根絶や平和の実現といった大きな夢を抱くなら、「それを実現させる責任は自分たちにある」と語り、次のように締めくくりました。

**「昨日のことをイマジン(想像)する人はいません。
それは未来を描くことです。」**

(国際協議会講演要約)

2022-23年度 国際ロータリー会長
ジェニファー E. ジョーンズ

2022～2023 年度 国際ロータリー会長プロフィール

ジェニファー E. ジョーンズ

Windsor-Roseland ロータリークラブ

カナダ、オンタリオ州

ウィンザーにある Media Street Productions Inc. の創業者兼社長。ウィンザー大学の理事長、ウィンザー・エセックス地域商工会議所の会頭を務めたほか、その奉仕活動が称えられ、YMCA Peace Medallion、Queen's Diamond Jubilee Medal を受勲し、カナダ人初のウェイン州立大学 Pecemaker of the Year Award を受賞しました。また、法学の博士号 (LL.D.) を有しています。

女性初の会長に指名されるにあたり、ジョーンズ氏はロータリーの「多様性、公平さ、開放性 (DEI) に関する声明」の重要性を理解しています。「多様性、公平さ、開放性を最優先し、女性会員や 40 歳未満の会員を増やすには、まずリーダー陣がこれを実践し、そのメンバー構成に反映させていく必要があります」とジョーンズ氏。「どちらの目標でも 2 桁の成長を目指し、決してロータリーファミリー全体を見失わないようにします」

ジョーンズ氏は、1997 年にロータリーに入会し、R I 副会長、理事、研修リーダー、委員会委員長、モデレーター、地区ガバナーを歴任しました。また、ロータリー強化諮問グループ委員長を務め、ロータリーのブランド活性化の取り組みでリーダー的役割を担いました。現在は、ポリオ根絶活動のために 1 億 5000 万ドルのファンドレイジングを目指す、「End Polio Now: 歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会」の共同委員長を務めています。2020 年には、新型コロナウイルス対応のためのファンドレイジングを目的としたテレソン (Telethon) を先導。このイベントは 65,000 人以上が視聴しました。

ジョーンズ氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞しているほか、夫のニック・クラヤシッチさんと共に、アーチ・クランフ・ソサエティ、ポール・ハリス・ソサエティ、ロータリー財団遺贈友の会の会員となっています。



2022～2023 年度
国際ロータリー第 2720 地区ガバナー

ご 挨 拶

国際ロータリー第 2720 地区
2022～2023 年度 ガバナー 堀 川 貴 史

【2022～2023 年度 地区スローガン】

「ロータリーはつながりであふれている」
～友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう～

【地区方針】

地区戦略計画の継続と具現化

【その他重点項目】

- ・ 2720 地区のやる気スイッチ ON
- ・ 新入会員の退会防止
- ・ 各クラブの例会サポート(出前セミナー)
- ・ メディア対応のワンストップ化(公共イメージ)
- ・ Zoom ミーティング窓口(部門、各グループ)の開設
- ・ 休日は家庭生活に奉仕の理想を最大限適用

第 2720 地区の皆様、2022-2023 年度、地区ガバナーを務めます、堀川貴史でございます。年度の始まりに際しまして、1 年間の運営方針等のご説明をさせていただきます。

地区スローガン

「ロータリーはつながりであふれている～友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう～」

これは、私自身が、22 年間のロータリー活動の中で、ロータリーにとどまり続けた理由を明文化したものです。私の「奉仕の理想」となります。

ジェニファー・ジョーンズ R I 会長も「私たちロータリーの持つ、強力な人脈は、それぞれのストーリーを一体化させ、世界を変える力になる。」と言っています。

親睦から信頼へと成長していく人間関係の過程のなかで、自然と奉仕の精神が芽生えて、それを実現した時の喜びを経験してきた、というものが私自身のロータリー活動を本当に楽しく、有意義なものとしてくれました。ロータリー活動にとどまらず、家庭、職場、地域社会などでも同様に、親睦から信頼へ成長していく人間関係の過程の中で、外に向かって、そのチカラが発揮されていきます。そのことは、「入りて学び、出でて奉仕せよ」という言葉を引用すると、「入りて学び」とは、ロータリーのプログラムに参加することで、親睦から信頼へと成長する人間関係の過程の中で、旺盛な奉仕の精神が芽生えてくるサイクルを体験し学ぶ、ということ。「出でて奉仕

せよ」とは、ロータリーで経験し、学んだことを、ロータリー以外でもやりましょう、ということ、すなわち、奉仕の理想を、家庭、職場、社会生活に適用しましょう、ということです。それぞれのロータリアンが、つながりであふれているこの世界に、「奉仕の理想」を適用できたら、どんなに素晴らしい、平和な世界になるのかイマジンできるでしょう。そういった想いで、地区スローガンは決定いたしました。

地区方針

「地区戦略計画の継続と具現化」

2022年7月から2024年6月までをロードマップに示しておりますので、ご確認願います。R Iの4つの行動計画に基づいて、地区内の方向性を具体的に記述しております。これは、現在も継続しています、直前ガバナー、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ、ガバナーノミニデジグネートが、月に1回、ミーティングを重ねながら、共有してきたもので、地区にとって、この継続性ということの重要性をこの1年半くらいの中で、学ばせていただきました。これは日本全国、どこの地区にもない2720地区の最大の強みだと思います。ご尽力いただいております、硯川パストガバナー、大森直前ガバナーには心から感謝申し上げます。また、今後ともご指導よろしくお願いいたします。

その他重点項目

「2720地区のやる気スイッチ ON」

今年度、最も重きを置きながら、地区全体で取り組んでまいりますのが、2022年7月23日（土）ホルトホール大分で開催予定の「地区クラブ活性化ワークショップ」、年2回開催予定の「RLI」です。「地区クラブ活性化ワークショップ」では、公共イメージ、ロータリー財団、会員維持増強の視点から、クラブの戦略計画を立案していく、というものです。クラブ会長、会長エレクト、ノミニはじめ、戦略計画委員会の方々にご参加いただきまして、実際に、それぞれの講演をお聞きいただき、クラブ毎でワークショップを行っていただくという、これまでにないスタイルのセミナーとなります。戦略計画未着手のクラブの皆様には、その入り口の部分へのご案内いたしますし、戦略計画は作成済み、というクラブの皆様にも、あらためて、内容を見直しながら、より実情に沿ったものへと進化していただける機会と考えております。「RLI」については、ディスカッション形式のセミナーとなります。正解を求めるのではなく、あくまでも、参加いただいた皆様の、ロータリーへの興味、モチベーションを高めることを目的としております。新会員からベテランの会員の皆様まで、幅広く参加を推奨してまいります。どうぞ、ご期待ください。

「新入会員の退会防止」

入会后、3年未満での退会者が多い、というデータのもと、地区の主導で「ロータリーを学ぶオリエンテーション」をオンラインにて、年3回~4回開催いたします。対象はロータリーの新入会員、ローターアクト会員、といたしますが、ベテランの会員の皆様の参加も大歓迎いたします。クラブ毎に行われている、オリエンテーションを、入会后、あらためて、受講することによって、ロータリーへの理解と、興味をお持ちいただき、さらには、他クラブの新入会員の方ともつながることで、退会防止に少しでもお役に立てれば、また、RLI等への参加も促していければ、と考えております。

「クラブの例会サポート」

クラブの例会の卓話の時間に、地区の部門、委員会がクラブに出向き、これまで、集合体でおこなってきたようなセミナーを各クラブにて開催する、ということで、いわゆる「出前セミナー」です。今年度は、これまで行ってきた部門のセミナーは休止いたします。（ロータリー財団部門

による、補助金管理セミナーは行います) 地区の部門の情報をクラブ会員の皆様に共有していただければ幸いです。現在 9 部門 25 メニューを準備しています。地区の HP、「各種資料ダウンロード」の中の「出前セミナー申込書」をご覧ください、ご活用ください。

「メディア対応のワンストップ化」

奉仕事業等を公共イメージアップにつなげたいが、メディアとの関係が希薄で、やり方がよくわからない、大変、というクラブの皆様に、地区の公共イメージ部門にご一報いただければ、ワンストップで対応できる仕組みを作りました。せっかく素晴らしい事業を、継続して、あるいは新しくチャレンジしていらっしゃるにもかかわらず、人の目に触れていない事業がたくさんあると思います。こちら HP よりフォーマットにて、お申し込み可能といたしますので、どんどんご活用ください。

クラブの皆様には直接関係ありませんが、研修委員会の方で、各部門、ガバナー補佐等の Zoom ミーティングのアカウントの管理、スケジュール、ご要望があれば、ミーティングのホスト役も行うというサポートメニューとなります。実際、先般、開催いたしました、地区研修・協議会の部門別協議会において、すでに実施しております。今後も継続してまいります。

「休日は家庭生活に奉仕の理想を最大限適用」

地区スローガンでも述べました通り、ロータリーで学んだことを、家族と一緒に時間を多く過ごすことで、奉仕の理想を家庭生活に適用することにいたしましょう。ロータリアンはロータリー以外の時こそロータリアンであるべきだと思います。

以上、年頭に当たって、私の考えを記してまいりました。皆様方とともに、ワクワク、楽しい 1 年間にしたいと、本気で思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

プロフィール

堀 川 貴 史 (ほりかわ たかし)
所属クラブ 熊本南ロータリークラブ

職 業 分 類 建築資材配布
生 年 月 日 1964 年 (昭和 39 年) 9 月 3 日
勤 務 先 株式会社 堀川 代表取締役

【ロータリー歴】

2000 年 4 月 3 日 熊本南ロータリークラブ入会
2006-2007 年度 地区ローターアクト・ライラ委員長
2007-2008 年度 地区ローターアクト・ライラ委員長
2008-2009 年度 地区ローターアクト・ライラ委員長
2009-2010 年度 地区ローターアクト・ライラ委員長
2011-2012 年度 クラブ会長
2012-2013 年度 地区新世代奉仕部門長
2013-2014 年度 地区青少年奉仕部門長
2019-2020 年度 地区管理運営部門長
2020-2021 年度 地区管理運営部門長
2022-2023 年度 ガバナー

【その他】

公益財団法人 寿崎育英財団 熊本 評議員
堀川トーヨー住器株式会社 代表取締役

2022-2023 年度 国際ロータリー第 2720 地区 地区の概況

クラブ数	大分県	33クラブ	
	熊本県	41クラブ	
	計	74クラブ	●ローターアクト提唱RC
会員数	2,310名(2022年6月末現在)		○インターアクト提唱RC

◆熊本第一グループ

山鹿ロータリークラブ ●○玉名ロータリークラブ ○荒尾ロータリークラブ
○玉名中央ロータリークラブ

◆熊本第二グループ

阿蘇ロータリークラブ 肥後大津ロータリークラブ 菊池ロータリークラブ
○肥後小国ロータリークラブ 熊本菊南ロータリークラブ 熊本'05福祉ロータリークラブ
熊本りんどうロータリークラブ

◆熊本第三グループ

●○熊本ロータリークラブ 熊本東ロータリークラブ ●熊本北ロータリークラブ
●熊本東南ロータリークラブ ●熊本城東ロータリークラブ 熊本平成ロータリークラブ
●熊本グリーンロータリークラブ 熊本水前寺公園ロータリークラブ

◆熊本第四グループ

●○熊本南ロータリークラブ 熊本江南ロータリークラブ 熊本西南ロータリークラブ
○熊本西ロータリークラブ 熊本中央ロータリークラブ 熊本西稜ロータリークラブ

◆熊本第五グループ

●○八代ロータリークラブ 八代北ロータリークラブ 八代南ロータリークラブ
宇土ロータリークラブ ○八代東ロータリークラブ 宇城ロータリークラブ

◆熊本第六グループ

●人吉ロータリークラブ ○水俣ロータリークラブ 多良木ロータリークラブ
芦北ロータリークラブ 人吉中央ロータリークラブ

◆熊本第七グループ

○天草ロータリークラブ 牛深ロータリークラブ 西天草ロータリークラブ
天草中央ロータリークラブ 天草パールラインロータリークラブ

◆大分第一グループ

○中津ロータリークラブ ○日田ロータリークラブ 中津中央ロータリークラブ
●日田中央ロータリークラブ 玖珠ロータリークラブ 中津平成ロータリークラブ

◆大分第二グループ

○豊後高田ロータリークラブ ○宇佐ロータリークラブ 杵築ロータリークラブ
くにさきロータリークラブ ○宇佐八幡ロータリークラブ 宇佐 2001 ロータリークラブ

◆大分第三グループ

●別府ロータリークラブ ●○別府北ロータリークラブ 別府東ロータリークラブ
日出ロータリークラブ ○別府中央ロータリークラブ 湯布院ロータリークラブ

◆大分第四グループ

●○大分ロータリークラブ ○大分東ロータリークラブ 大分キャピタルロータリークラブ
○大分南ロータリークラブ ●○大分中央ロータリークラブ 大分城西ロータリークラブ
大分 1985 ロータリークラブ ○大分臨海ロータリークラブ 2720Japan0.K. ロータリーEクラブ

◆大分第五グループ

○竹田ロータリークラブ 佐伯ロータリークラブ 白杵ロータリークラブ
●津久見ロータリークラブ 豊後大野ロータリークラブ 佐伯 MARINE ロータリークラブ

堀川 貴史ガバナー公式訪問例会次第

2023年1月17日(火) 中津中央ロータリークラブ公式訪問例会

於 割烹 丸清

11:00~12:00 会長・幹事懇親会

12:30~13:30 クラブ例会

於 割烹 丸清

点 鐘

君が代

ロータリーソング「奉仕の理想」

ガバナー及びガバナー補佐紹介

会長の時間

幹事報告

出席報告

委員会報告

13:00~13:30 ガバナーアドレス 堀川 貴史ガバナー

13:30~ 点 鐘 (点鐘後写真撮影)



クラブ運営基本方針

会長 古田 廣美

2022年～2023年度 中津中央ロータリークラブスローガン

「クラブに新しい・・・を」

中央ロータリーに入会させて頂き11年弱となります。

2017～2018年度第43期の会長をさせて頂き、2回目の会長が来るなど夢にも思っていませんでしたが、今のクラブの会員数では、仕方のないのかなとも思っています。

さて、今年度の国際ロータリー会長(初の女性)ジェニファーE. ジョーンズ氏のテーマは「イマジジン ロータリー」です。ポリオのない世界、みんなが安全な水を使える世界、疾病のない世界、全ての子供が読み書きが出来る世界、を想像し(イマジジン)それを実現させるために行動するかどうか決めるのは私たちです。

これを受け2720地区ガバナー堀川貴史氏は、ロータリークラブは信頼できる仲間の集まりなので例会やクラブの事業に参加し、親睦をはかり、家庭・職場・地域社会に奉仕活動をしよう。ということで、地区スローガンを「ロータリーはつながりで溢れている」(友情いっぱい仲間となにかよいことをしましょう)です。

そして当クラブのスローガンを「クラブに新しい・・・を」としました。

会員一人一人が今年度1つでいいので、新しい会員・新しい奉仕活動・新しい親睦のやり方等を考え、みんなで一丸となって行動に移してほしいと考えています。

今期は、2年ほど出来なかった親睦と奉仕と増強に重点を置きたい。

クラブ管理委員会においては、今年度は、3年に1度の規定審議会が開催される年でクラブの定款、細則に反映させる。地区の出前セミナーを利用しオンライン例会等を企画して頂きたい。夜間の例会を数回行い親睦や友情の輪を広げて頂きたいと思います。

奉仕プロジェクト委員会においては、職業奉仕・青少年奉仕である「自分がなりたい職業(しごと)の絵」は今年も様子を見たいと思います。そこで、地域にある子ども食堂(市内6箇所)について調査して頂き、何か応援出来ることがないか考えて頂きたい。

公共イメージ委員会においては、奉仕プロジェクト委員会・会員増強委員会と合同で公報する事で今一番問題となっている、会員増強について協議して頂きたいと思っています。

財団委員会においては、地域にある子ども食堂(市内6箇所)について、奉仕プロジェクト委員会と共同で応援出来ることがないか考えて頂きたい。

増強委員会においては、公共イメージ委員会と共同でホームページを利用した会員募集が出来ないか。

大田特別委員会については、今年もコロナの様子を見ながら来年(2023年)に交流が出来たらと思っています。

楽しいと感じる例会や事業をみんなで意見を出し合い実行に移しましょう。

まだまだ勉強しなければならないことが山積みですが、会長として一年間精一杯楽しみながら務めさせて頂きたいと思っていますので、ご指導、ご鞭撻、ご協力のほど宜しくお願い致します。

クラブのあゆみ

幹事 久末京泰

1. クラブのあゆみ

- (1) 創立 創立年月日 1975年6月10日(昭和50年)
 国際ロータリー加盟承認 1975年6月17日
 国際ロータリー加盟認証状伝達式 1976年4月25日
 チャーターメンバー24名
 現在在籍者0名

(2) 歴代会長・幹事

	会 長	幹 事
1975年～'75年度	小川 吉 治	馬場 好 明
1975年～'76年度	小川 吉 治	馬場 好 明
1976年～'77年度	小西 英 一	藤吉 慎 一
1977年～'78年度	井上 政 治	山本 博 史
1978年～'79年度	太田 昌 雄	向笠 寛 寛
1979年～'80年度	高松 新太郎	馬場 好 明(代理 市場勝)
1980年～'81年度	松本 古 寿	木下 清 弓
1981年～'82年度	長野 静 司	辛嶋 崇 實
1982年～'83年度	武吉 正 和	田縁 昌 宏
1983年～'84年度	向笠 正 之	今石 直 勝
1984年～'85年度	大神 好 明	江藤 中 邦
1985年～'86年度	馬場 石 浩	田中 下 善博
1986年～'87年度	白石 杵 實 生	木新 居 利 公
1987年～'88年度	田縁 昌 宏	宿山 崎 博 顯
1988年～'89年度	今石 博 史 男	山今 中 潤 二
1989年～'90年度	稲益 直 勝 雅	田浦 野 田 憲 一
1990年～'91年度	江藤 居 英 夫 博	新山 本 島 義 忠
1991年～'92年度	新宿 利 公 善 博 史	山木 下 保 邦 史 彦
1992年～'93年度	木下 中 保 博 史 彦	山本 島 義 忠 政
1993年～'94年度	田中 本 博 史 彦	水島 義 忠 政
1994年～'95年度	山本 博 史 彦	進 保 政 一 典
1995年～'96年度	山本 博 史 彦	新田 好 俊 一 典
1996年～'97年度	山本 博 史 彦	三好 納 英 一 志
1997年～'98年度	山本 博 史 彦	東神 本 博 志 三
1998年～'99年度	山本 博 史 彦	多田 野 一 三 男
1999年～2000年度	山本 博 史 彦	河野 誠 男 正 一
2000年～2001年度	山本 博 史 彦	安田 雅 豊 一
2001年～2002年度	山本 博 史 彦	進 保 政 一 典
2002年～2003年度	山本 博 史 彦	馬場 弥 一郎 豊 正 毅
2003年～2004年度	山本 博 史 彦	安田 野 紘 重 毅 男
2004年～2005年度	山本 博 史 彦	上野 賀 重 誠 男 正 一
2005年～2006年度	山本 博 史 彦	大河 野 高 地 健
2006年～2007年度	山本 博 史 彦	梅間 地 健
2007年～2008年度	山本 博 史 彦	間 地 健

2008年～2009年度	大賀重毅	中山知康
2009年～2010年度	上野紘正	水島義忠
2010年～2011年度	島田眞一	河野誠男
2011年～2012年度	間地健一	諫山宏義
2012年～2013年度	梅高賢一	岡崎誠一
2013年～2014年度	中山知康	島田眞一
2014年～2015年度	諫山宏義	古田廣美
2015年～2016年度	慶田祐一	梅高賢正
2016年～2017年度	岡崎誠一	梅高賢正
2017年～2018年度	古田廣美	恒藤雅彦
2018年～2019年度	神本博志	梅高賢正
2019年～2020年度	大賀重毅	諫山宏義
2020年～2021年度	河野誠男	堂本高
2021年～2022年度	恒藤雅彦	堂本高

(3) 創立以来の会員数の推移

年度別	年度初	増加	減少	年度末	純増加率
1975年6月～'75年6月	24人	0人	0人	24人	0.00%
1975年7月～'76年6月	24	17	4	37	54.17
1976年7月～'77年6月	37	9	4	42	13.51
1977年7月～'78年6月	42	2	5	39	-7.14
1978年7月～'79年6月	39	4	4	39	0.00
1979年7月～'80年6月	39	1	3	37	-5.12
1980年7月～'81年6月	37	7	6	38	2.70
1981年7月～'82年6月	38	4	1	41	7.89
1982年7月～'83年6月	41	6	4	43	4.87
1983年7月～'84年6月	43	9	4	48	11.16
1984年7月～'85年6月	47	7	8	46	-2.12
1985年7月～'86年6月	46	5	1	50	8.69
1986年7月～'87年6月	50	5	7	48	-4.00
1987年7月～'88年6月	48	3	2	49	2.08
1988年7月～'89年6月	49	7	5	51	4.08
1989年7月～'90年6月	51	7	12	46	-9.80
(中津平成クラブ創立)					
1990年7月～'91年6月	46人	7人	5人	48人	4.34%
1991年7月～'92年6月	48	6	7	47	-2.09
1992年7月～'93年6月	47	7	4	50	4.25
1993年7月～'94年6月	50	4	4	50	0.00
1994年7月～'95年6月	50	6	5	51	2.00
1995年7月～'96年6月	51	10	8	53	3.92
1996年7月～'97年6月	53	3	8	48	-9.43
1997年7月～'98年6月	48	3	8	43	-10.41
1998年7月～'99年6月	43	7	8	42	-2.32
1999年7月～2000年6月	42	1	7	36	-14.29
2000年7月～2001年6月	36	6	4	38	5.55
2001年7月～2002年6月	38	1	6	33	-13.16
2002年7月～2003年6月	33	3	5	31	-6.06
2003年7月～2004年6月	31	2	7	26	-16.12

年度別	年度初	増加	減少	年度末	純増加率
2004年7月～2005年6月	26人	5人	2人	29人	11.53%
2005年7月～2006年6月	29	2	5	26	-10.34
2006年7月～2007年6月	26	2	2	26	0.00
2007年7月～2008年6月	26	5	4	27	3.84
2008年7月～2009年6月	29	3	1	29	7.40
2009年7月～2010年6月	29	0	1	28	-3.40
2010年7月～2011年6月	28	0	2	26	-7.14
2011年7月～2012年6月	26	3	4	25	-3.85
2012年7月～2013年6月	25	4	2	27	-8.00
2013年7月～2014年6月	27	2	3	26	-3.71
2014年7月～2015年6月	26	1	1	26	0.00
2015年7月～2016年6月	25	0	2	23	-8.00
2016年7月～2017年6月	23	2	3	22	-4.35
2017年7月～2018年6月	22	1	2	21	-4.55
2018年7月～2019年6月	21	1	2	20	-4.76
2019年7月～2020年6月	20	3	5	18	-10.00
2020年7月～2021年6月	18	0	0	18	0.00
2021年7月～2022年6月	18	1	1	18	0.00

(2022年6月末現在)

(4)出席状況

1975～'76年度	99.64%	1991～'92年度	97.11%	2007～2008年度	95.41%
1976～'77年度	99.20%	1992～'93年度	97.42%	2008～2009年度	97.01%
1977～'78年度	98.12%	1993～'94年度	96.59%	2009～2010年度	92.73%
1978～'79年度	99.29%	1994～'95年度	96.16%	2010～2011年度	92.92%
1979～'80年度	99.21%	1995～'96年度	98.59%	2011～2012年度	91.46%
1980～'81年度	99.52%	1996～'97年度	95.81%	2012～2013年度	91.68%
1981～'82年度	98.07%	1997～'98年度	95.78%	2013～2014年度	93.23%
1982～'83年度	97.23%	1998～'99年度	96.03%	2014～2015年度	91.93%
1983～'84年度	97.09%	1999～2000年度	93.53%	2015～2016年度	94.86%
1984～'85年度	96.71%	2000～2001年度	94.57%	2016～2017年度	100%
1985～'86年度	96.67%	2001～2002年度	91.53%	2017～2018年度	100%
1986～'87年度	97.53%	2002～2003年度	96.64%	2018～2019年度	100%
1987～'88年度	97.94%	2003～2004年度	94.56%	2019～2020年度	100%
1988～'89年度	98.91%	2004～2005年度	98.74%	2020～2021年度	99.52%
1989～'90年度	98.78%	2005～2006年度	98.50%	2021～2022年度	100%
1990～'91年度	97.92%	2006～2007年度	92.78%		

(2022年6月末現在)

(5)周年記念事業

5周年記念事業(1979～'80年度)	中津駅観光案内板「城下町中津」を設置
10周年記念事業(1984～'85年度)	ロータリーの千本松植樹
15周年記念事業(1989～'90年度)	中津平成ロータリークラブ設立 青少年交換学生プログラム(米国)
20周年記念事業(1994～'95年度)	町名由来板設置 韓国大田RCと青少年交換

25周年記念事業(1999～2000年度)

クラブ行事では最終例会を夜間例会として、創立25周年を記念して、会員、家族、ロータリーアクトの皆様と共に、ささやかな式典を挙行、チャーターメンバー：山本博史会員、江藤直勝会員による記念講演、長野、白石、白杵、馬場、田縁、恒藤各会員に感謝状の贈呈をしました。

長野静司会員により25周年を記念して、100号の絵画「山松」がクラブに寄贈され、後日、中津市民病院に展示されることとなりました。

30周年記念事業(2004～2005年度)

職業奉仕部門 自分がなりたい職業の絵の募集(財団地区補助金事業)
 社会奉仕部門 城下町中津の町名板の設置(財団地区補助金事業)
 国際奉仕部門 大田 RC 青少年交換のつづり「大田からの風」
 ロータリー財団部門 トライトーンチャリティーコンサート

40周年記念事業(2014～2015年度)

大田ロータリークラブ日韓青少年交換
 自分がなりたい職業の絵
 尾木直樹氏講演会
 中津地区伝統芸能への寄付
 ロータリーデーの実施(中津3クラブとの共催) ポリオ募金

2. クラブの特色

(1)中津中央ロータリー基金

1976年創設。会員一人当たり毎月1,000円の拠出金及び会員よりの自発的拠出金を積立て、1,000万円を基本財産とする。これを越える金額については、周年記念事業またはそれに準ずる事業などに利用することができる。(1995年2月改定)

(2)姉妹クラブ

R I 3680 地区大田 RC(韓国)と1976年4月25日姉妹クラブ締結。隔年に会員の相互訪問を行っている。また、創立20周年を記念して1995年から青少年交換プログラム(中高生を対象に夏休みを利用して一週間程度の相互交換)を毎年行っている。

歴代地区委員名簿

1981～1982年度	(第7期)	ロータリー財団 財団奨学金委員会委員 向笠 寛
1983～1984年度	(第9期)	ロータリー財団 財団奨学金委員会委員 向笠 寛
1984～1985年度	(第10期)	ロータリー財団 財団奨学金委員会委員 向笠 寛
1985～1986年度	(第11期)	ロータリー財団委員会財団奨学金委員長 向笠 寛 世界社会奉仕委員会(兼姉妹地区委員会)委員 小西栄一
1986～1987年度	(第12期)	財団奨学金委員会委員長 向笠 寛 ロータリー財団委員会委員 向笠 寛
1987～1988年度	(第13期)	ロータリー財団委員会委員長 向笠 寛 財団推進委員会委員長 向笠 寛
1988～1989年度	(第14期)	ロータリー財団委員会委員長 向笠 寛 財団推進委員会委員長 向笠 寛・分区代理 馬場好明
1989～1990年度	(第15期)	ロータリー財団委員会委員長 向笠 寛
1995～1996年度	(第21期)	ロータリー財団委員会 GSE 小委員会委員 新居英雅

1996～1997年度	(第22期)	分区代理 稲益一男 ロータリー財団委員会 GSE 小委員会委員 新居英雅
2000～2001年度	(第26期)	新世代委員会 ローターアクト委員会委員 宮田康司
2001～2002年度	(第27期)	ガバナー補佐 新居英雅 新世代委員会 ローターアクト委員会委員 宮田康司
2002～2003年度	(第28期)	国際奉仕委員会 青少年交換委員会委員長 宮田康司
2003～2004年度	(第29期)	青少年交換委員会委員 宮田康司
2004～2005年度	(第30期)	クラブ奉仕委員会 副委員長 東納英一
2005～2006年度	(第31期)	クラブ奉仕委員会 社会奉仕委員会 福祉推進委員会委員長 多田一三
2006～2007年度	(第32期)	クラブ奉仕委員会 社会奉仕委員会 福祉推進委員会委員長 多田一三
2007～2008年度	(第33期)	ガバナー補佐 東納英一 社会奉仕小委員会 委員 多田一三 国際奉仕小委員会 委員 河野誠男
2008～2009年度	(第34期)	社会奉仕小委員会 委員長 多田一三 国際奉仕小委員会 委員 河野誠男
2009～2010年度	(第35期)	地区奉仕プロジェクト委員会 委員 多田一三 社会奉仕小委員会 委員長 多田一三
2010～2011年度	(第36期)	ロータリー財団大委員会 地区補助金小委員会 河野誠男
2013～2014年度	(第39期)	ガバナー補佐 河野誠男(大分第一グループ)
2014～2015年度	(第40期)	青少年交換委員会 梅高賢正
2015～2016年度	(第41期)	青少年奉仕部門 部門長 河野誠男 危機管理委員会 委員 河野誠男
2016～2017年度	(第42期)	青少年奉仕部門 部門長 河野誠男 危機管理委員会 委員 河野誠男
2017～2018年度	(第43期)	青少年奉仕部門 部門長 河野誠男 危機管理委員会 委員 河野誠男
2018～2019年度	(第44期)	青少年奉仕部門 部門長 河野誠男 危機管理委員会 委員 河野誠男
2019～2020年度	(第45期)	ガバナー補佐 岡崎誠一(大分第一グループ) 青少年奉仕部門 部門長 河野誠男 危機管理委員会 委員 河野誠男 地区副幹事 恒藤雅彦

クラブの現況

幹事 久末京泰

1. 名称 中津中央ロータリークラブ（1975年6月10日創立）
2022～2023年度会長 古田 廣美
2. 事務所 中津市宮夫 284-3
東九州龍谷高等学校寮内 TEL 0979-31-0483 FAX 0979-31-0835
3. 事務局員 服部 孝子
4. 例会場 大分県中津市東本町2番地の12 割烹丸清 TEL 0979-22-4055
5. 例会日時 毎週火曜日 12:30～13:30
6. 定款及び細則
定 款 標準クラブ定款を採用
区域限界 中津市 人口 82,924人（2022年6月15日現在）
細 則 推奨細則を採用
理事定数 9名 第1条第1節
年次総会日 12月第2火曜日 第4条第1節
例 会 日 毎週火曜日 12:30～13:30 第4条第4節
定例理事会日 毎月第1火曜日 13:30～ 第4条第4節
入 会 金 50,000円 第5条第1節
会 費 年 額 200,000円 第5条第2節
会員選挙の方法
1) 正会員（アディショナル 正会員を含む）
出席理事の反対 2票以下 第11条第1節の(5)
2) シニアアクティブ、パストサービス及び名誉会員
出席理事の反対 2票以下 第11条第2節
第1条2案、第2条2案、第4条2案は抹消
7. 理事・役員・委員長及び委員（29ページに記載）
8. 会員名簿（32ページに記載）
9. 会員状況（2022年7月1日現在）
 - (1) 会員数
会員総数 18名
正会員数 18名
 - (2) 年齢構成
最年少会員 42歳
最年長会員 84歳
平均年齢 60.89歳
 - (3) 会員歴
3年未満 2名
3年以上5年未満 3名
5年以上10年未満 1名
10年以上15年未満 4名
15年以上 8名

(4) 会員の職業分類 (31 ページに記載)

(5) 前期会員の移動

1) 入会者	入会年月日	職業分類
福田 太郎	令和3年7月6日	司法書士
2) 退会者	退会年月日	職業分類
山本 博史	令和4年3月19日	信用金庫

10. クラブ活動状況及び活動方針

幹事はクラブが効果的に機能するよう、会長の秘書として役割を果たし、又国際ロータリー、地区、クラブ理事会等の情報を速やかに伝えます。

(1) 定例理事会の開催

(毎月第1例会終了後) (臨時理事会 緊急で重要な案件が生じた場合、必要に応じて開催)

(2) クラブ協議会の開催

(年5~6回)

(3) I.D.M (家庭集会) を前・後期各1回開催

(会長エレクトが主催)

(4) 地区大会・協議会へできるだけ多く積極的に参加する。

(5) クラブフォーラム

必要に応じてテーマを決めて行う。

(6) クラブの拡大と充実

クラブ運営の安定と充実を図るために、会員増強と退会防止を最重要点とする。

(7) ロータリー財団

前年度と同じく今年度も一人当たり20ドルとする。

(8) マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・フェロー、準フェロー及びベネファクター

イ. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

豊 永 泰 弘	・	新 居 英 雅	・	進 保 政
(宿 利 公 夫)	・	東 納 英 一	・	神 本 博 志
(江 藤 直 勝)	・	(山 本 博 史)	・	河 野 誠 男
(上 野 紘 正)	・	安 田 雅 豊	・	大 賀 重 毅
島 田 眞 一				

13名 () は故人

ロ. ポール・ハリス・フェロー

(馬 場 好 明)	・	(長 野 静 司)	・	(高 椋 新太郎)
(今 石 昌 宏)	・	(稲 益 一 男)	・	(白 石 浩)
(大 神 正 之)	・	(白 杵 實 生)	・	(今 泉 栄 一)
(木 下 善 博)	・	(恒 藤 元)	・	(小 西 英 一)
(福 川 實)	・	(太 田 昌 雄)	・	(馬 場 マ ツ)
(田 縁 實)	・	(山 本 一 彦)	・	(恒 藤 武)
河 野 邦 憲	・	大 森 憲	・	(宮 田 康 司)
(有 松 克 利)	・	今 吉 顯	・	浦 野 忠 義
田 中 保 邦	・	(水 島 義 忠)	・	新 田 憲 一
(多 田 一 三)	・	時 田 雄 次	・	

29名 () は故人

ハ. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(認証拠置きクレジットの活用による)

(馬場マツ) ・ 神本多貴子 大賀京子
河野暢子

4名()は故人

ニ. ポール・ハリス・フェロー(認証拠置きクレジットの活用による)

(池中康雄) ・ (小川 妙) ・ 小西美恵子
井上民子 ・ (太田初子) ・ 高椋美代子
松本キヨ子 ・ 長野茂子 ・ 大神弥生
(白石愛子) ・ (白杵京子) ・ 田縁紀子
今石雅子 ・ 山本曜子 ・ (稲益九重)
(江藤明美) ・ 新居悦子 ・ 宿利 眸
木下多輝子 ・ 田中洋子 ・ (山本喜美江)
水島文代 ・ 進 梨花 ・ 新田悟美
服部孝子 ・ 三好祥子 ・ 東納多美子
多田玲子 ・ 安田朗子 ・ 上野百代
島田由起 ・ 間地順子 ・ 梅高聡子
中山佳子 ・ 諫山磨理 ・ 慶田美穂
岡崎由香里 ・ 古田穂波 ・

38名()は故人

ホ. ポール・ハリス・準フェロー

重松良輔(6.0回) ・ 保科栄一(6.0回) ・ 瀬口啓一(8.0回)
(舩友勝)(3.0回) ・ 山崎博(6.0回) ・ 本田元治(2.0回)
茶屋博利(3.0回) ・ (池永公比古)(6.0回) ・ 井堀治幸(1.0回)
三好俊典(9.0回) ・ 江渕和雄(2.0回) ・ 田中潤二(1.0回)
加来清(6.0回) ・ (佐藤敏彦)(6.0回) ・ 浅井英男(5.0回)
(今石昌宏)(1.0回) ・ 馬場弥一郎(3.0回) ・ 永吉伸明(2.0回)
山本元(1.0回) ・ 友松三樹男(4.0回) ・ 高橋紀男(2.0回)
野畑宗幸(1.0回) ・ 氏田健二(2.0回) ・ 金川伸二(4.0回)
河野貴久(3.0回) ・ 中村正明(2.0回) ・ 後藤雅和(1.0回)
渡辺英一(1.0回) ・ 堤健生(2.5回) ・ 出口龍馬(5.0回)
川島圭司(2.5回) ・ 光石和敏(4.0回) ・ 堂本高雄(7.5回)
永岡純一郎(4.5回) ・ 久末京泰(6.0回) ・ 高野敏治(4.5回)
三宮洋平(3.0回) ・ 境弘行(2.0回) ・ 福田太郎(1.0回)

39名()は故人

ヘ. ベネファクター

(馬場好明) ・ (宿利公夫) ・ (稲益一男)
(白石 浩)

4名()は故人

チ. マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(途中の方)

(今泉栄一)(7.0回) ・ (稲益一男)(5.0回) ・ (水島義忠)(5.0回)
(多田一三)(3.0回) ・ (田縁 實)(3.0回) ・ 梅高賢正(9.5回)
間地健一(5.5回) ・ 岡崎誠一(6.5回) ・ 中山知康(4.5回)
諫山宏義(7.5回) ・ 慶田祐一(7.0回) ・ 古田廣美(2.5回)
恒藤雅彦(2.5回)

13名()は故人

(9) 米山奨学会

イ. 米山功労者

(向 笠 寛)	・	(白 石 浩)	・	(白 杵 實 生)
(山 本 博 史)	・	(高 棕 新 太 郎)	・	(馬 場 好 明)
(今 石 昌 宏)	・	(長 野 静 司)	・	(稻 益 一 男)
(宮 田 康 司)	・	(大 神 正 之)	・	(山 本 一 彦)
(恒 藤 武)	・	大 森 憲	・	(江 藤 直 勝)
(宿 利 公 夫)	・	新 居 英 雅	・	神 本 博 志
(今 泉 栄 一)	・	東 納 英 一	・	(多 田 一 三)
大 賀 重 毅	・	(水 島 義 忠)	・	岡 崎 誠 一
豊 永 泰 弘	・	河 野 誠 男	・	島 田 眞 一
梅 高 賢 正	・	慶 田 祐 一	・	間 地 健 一
諫 山 宏 義	・	古 田 廣 美	・	

32名()は故人

ロ. 米山準功労者

浅 井 英 男 (5回)	・	(木 下 善 博) (8回)	・	重 松 良 輔 (1回)
田 中 保 邦 (4回)	・	茶 屋 博 利 (4回)	・	(池 永 公 比 古) (5回)
高 橋 紀 男 (2回)	・	後 藤 雅 和 (1回)	・	(舛 友 勝) (2回)
安 田 雅 豊 (8回)	・	酒 井 利 幸 (1回)	・	中 山 知 康 (8回)
税 田 潤 (1回)	・	(上 野 紘 正) (3回)	・	進 保 政 (3回)
出 口 龍 馬 (1回)	・	恒 藤 雅 彦 (8回)	・	光 石 和 敏 (2回)
高 野 敏 治 (4回)	・	久 末 京 泰 (1回)		

20名()は故人

1.1. 中津中央ロータリークラブの内規及び規約

クラブ運営を円滑に行えるように、内規及び規約を定めている。

- 1) 中津中央ロータリークラブ細則運用内規
- 2) 中津中央 RC 奉仕事業積立金
- 3) 贈与金規定
- 4) 経費に関する内規

1.2. 二木会

会員の夫人が会合をもち、親睦を深めている。

13. 備品目録

RI加盟認証状	1	ビジネスキッチン	1
韓国大田 RC 姉妹締結調印書	2	会議テーブル	2
ローターアクトクラブ認証状	1	折りたたみテーブル	1
国旗	2	ステンレス灰皿	10
クラブ旗(白・紺)	2	壁掛白板	1
ロータリー鐘	1	パソコン	2
大田ロータリークラブ歓迎横断幕	1	バナースタンド	8
ニコニコBOX	1	デジカメ	1
テーブルコーダー	2	会員増強優秀クラブ(10.34%)表彰状	1
例会場バッジ入	1	出席率優秀クラブ(98.74%)表彰状	1
他クラブバナー(掛軸)	3	出席率向上実績優秀クラブ(4.18%)表彰状	1
3H運動バナー	1	役員・理事・委員会・委員一覧ボード	1
ポール・ハリスの声(カセットテープ)	1	役員章	1
ロータリー財団1, 000%達成賞状	1	会員増強・拡大賞表彰状	1
ロータリー財団1, 400%達成賞状	1	2010~11年度100%「財団の友」会員クラブ表彰バナー	1
ロータリー財団2, 900%達成賞状	1	ホームクラブ出席率優秀クラブ(第2位)表彰状	1
ロータリー財団3, 200%達成賞状	1	出席率優秀クラブ(2016~17年度100%)表彰状	1
ロータリー財団4, 600%達成賞状	1	ホームクラブ出席率優秀クラブ(2017~18年度85.53%)表彰状	1
出席優秀クラブ表彰バナー	1	出席率優秀クラブ(2017~18年度100%)表彰状	1
75周年記念奉仕賞状	1	コピー機	1
愛の切手収集運動感謝状	1	ホームクラブ出席率優秀クラブ(第2位)表彰状 (2018~19年度1/1日~6/30日対象期間中)	1
中津地区少年補導会感謝状	1	2018~19年度出席率(修正出席率)優秀クラブ表彰状	1
社会福祉法人直心会感謝状	1	出席率(修正出席率)優秀クラブ(100%)表彰 (2019年~20年地区大会開催にあたり)	1
RI会長賞賞状	1	出席率(修正出席率)優秀クラブ(100%)表彰 (2020年~21年度地区大会)	1
カセットデッキ	1	HDMI ケーブル	1
ラジカセ	2	液晶モニター65型	1
中津中央ロータリークラブタスキ	99本	ディスプレイスタンド	1
ポラロイドカメラ	1	ノートパソコン	1
歌詞ボード	4	延長コード	1
黒板	1	名札用壁掛け小物入れ	1
演台	1	アクリルパーテーション	1
ロータリー財団寄付10, 000%達成表彰状	1	ウェブカメラ	1
米山功労クラブ表彰状	8	ワイヤレスマイク付スピーカー	1
ポリオプラス最終目標達成クラブ表彰状	1	有線マイク	1
クラブ新設賞表彰状	1		
ポリオプラス200%達成クラブ表彰状	1		
卓上旗台	1		
米山功労クラブメダル	4		
事務机	2		
椅子	21		
保管庫S-360AY	1		
保管庫S-K360AY	2		

2022年度～2023年度年間事業計画一覧表（前半期）

		7月	8月	9月	10月	11月	12月
RC年間行事			会員増強・新クラブ結成推進月間	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	経済と地域社会の発展月間 米山月間	ロータリー財団月間	疾病予防と治療月間
地区年間行事							
クラブ年間行事							年次総会
会計		年会費徴収			年会費徴収		
S. A. A.							
クラブ管理運営委員会	出席	堂本	諫山	河野	三宮	福田	高野
	プログラム	三宮	福田	高野	安田	堂本	諫山
	親睦活動			月見例会		観菊例会	3クラブ合同忘年例会
	ニコボックス						
公共イメージ委員会	広報						
	クラブ会報						
	雑誌						
会員増強委員会	会員増強						
	会員選考						
	職業分類						
	ロータリー情報						
ロータリー財団委員会	ロータリー財団						
	米山奨学						
奉仕プロジェクト委員会	職業奉仕						
	社会奉仕						
	青少年奉仕						
	国際奉仕						
大田RC交流特別委員会							

2022年度～2023年度年間事業計画一覧表（後半期）

		1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
R C 年間行事		職業奉仕月間	平和と紛争予防 /紛争解決月間	水と衛生月間	母子の健康月間	青少年奉仕月間	ロータリー 親睦活動月間
地区年間行事					地区大会 2023年 14日(金)～16日(日)	国際大会 オーストラリア メルボルン 27日(土)～31日(休)	
クラブ年間行事		ガバナー公式訪問 (17日)					引き継ぎフ ォーラム
会 計		年会費徴収			年会費徴収		
S . A . A .							
クラブ 管理 運営 委員会	出 席	安田	堂本	諫山	河野	三宮	福田
	プログラム	河野	三宮	福田	高野	安田	堂本
	親睦活動	新年 家族例会			花見例会		最終例会
	ニコボックス						
公共 イメ ージ 委員会	広 報						
	クラブ会報						
	雑 誌						
会員 増強 委員 会	会員増強						
	会員選考						
	職業分類						
	ロータリー情報						
ロー タリー 財団 委員会	ロータリー財団						
	米山奨学						
奉仕 プロ ジェ クト 委員 会	職業奉仕						
	社会奉仕						
	青少年奉仕						
	国際奉仕						
大田R C 交流 特別委員会							

2022年～2023年度 各委員会活動計画

会 計

境 弘 行

昨年度に続き新型コロナウイルスの影響の残る中、ワクチン接種が進み、徐々に平常化へと移りつつありますが、会員増強も厳しい状況が続くと思われます。クラブ活動においても影響が残る可能性が考えられます。

クラブメンバーの減少にともない、限られた収入の中で、十分に各活動が出来るような編成に努めるとともに、予算執行についても効率的な資金管理を行っていききたいと思います。

詳細は別表をご参照ください。(28ページに掲載)

S. A. A.

恒 藤 雅 彦

今期は、引き続きコロナ対策が必要な例会となります。その為、コロナ対策をしっかり対応した例会の設営にしていきたいと思えます。

昨年度から例会の式次第等を紙からデジタルへ移行し、いろいろなデータを容易に画像に映せるようになりました。よって、例会設営内容を今まで通り品位を保ちながら、このデジタル化によってできる何か新しいことを発信していきたいと思えます。

また、例会時のお食事の内容も丸清さんと話しながら工夫していきたいと考えています。

やはり、ロータリーの原点は例会ですので、会員の皆さんが少しでも快適な雰囲気味わえる設営を考えたいと思えます。

委員会予算額：15,000円

クラブ管理運営委員会

委員長 三 宮 洋 平

1. 事業方針について

クラブ管理運営委員会は、ロータリークラブの活動における例会運営を担当する最も重要な委員会の一つだと考えます。まずは、例会時の出席・会員同士の交流の親睦・会員の資質向上のために「新しいことへのチャレンジ」を常に判断の軸にし、円滑かつ活力あるクラブ運営の企画運営に努めたいと考えます。そして、日常の運営を円滑にするためにコロナ感染にも配慮し、変化に対応できる組織運営にも心がけていきます。さらに、例会プログラムの構成にも注力し、地区主催の出前セミナーやDVD・YouTubeなどを活用したオンライン卓話を取入れ、時代にリンクしたテーマで考慮していきます。また、クラブの声を組織運営に反映させるために、3年に1度開催される規定審議会での内容を考慮し、定款・細則へ反映していきます。ロータリーの基本である“奉仕”の枠内で最大限の運営を行うことで、地域社会に貢献し会員一人一人がロータリーに所属することの幸せとステータスを実感できるものと確信します。

2. 活動計画について

- ①クラブの定款・細則についての研修会
- ②コミュニケーションを積極的に図り、出席しやすい環境を整える
- ③出席率100%の継続の推進
- ④入会日等のお祝いに記念品を贈呈
- ⑤夜間例会を通じて会員の親睦や懇談の企画・運営
- ⑥会員の資質の向上に寄与できる充実した例会プログラムの企画・運営

3. 委員会予算額

300,000 円

公共イメージ委員会

委員長 岡崎 誠一

ロータリークラブの活動を多く的一般の方々に広く認知して頂く事により、ロータリークラブの活動への理解を深めて頂く。多くの方にロータリークラブの活動を知ってもらうことにより会員拡大に繋がる事を期待したい。

具体的な方法は中津中央ロータリークラブの事業や活動を新聞等のマスコミに発信し、取材に来て頂くように努める。また、ロータリーの友に投稿する事によりロータリアンに中津中央ロータリークラブの活動を紹介する。

また、中津中央ロータリークラブのホームページが今回出来たのでホームページも活動や事業の発信に大変有効なので活用する。

委員会予算額：550,000 円

会員維持増強委員会

委員長 慶田 祐一

クラブの繁栄に会員増強は必須です。今年は最低2名の増強をすすめたいと考えます。

会員増強のためには

1. 我々のクラブの本質を十分理解する。何が入会のメリットなのか。
 2. 新会員が入りやすいクラブにしてゆく。どうしたら入りたくなるクラブになれるか。
- の2点であると考えます。

1のためには、我がクラブを十分理解し、利点を十分に知ることが大切です。プッシュ型の会員勧誘活動です。本当にロータリーを必要としている見込み候補者に、アプローチできるかどうかです。

2のためには、衛星クラブも含め、気軽に集まりやすい、入会しやすい、負担が軽くてもロータリー活動ができる、その見込み候補者なりの入り方を、いくつか用意することが大切です。

RC会員としての資格が利用できないか、世界的にRC会員は高潔な人物と周囲が理解してくれるのではないか、世界的なステータス、判断基準として見てくれるのではないかということもアピールして勧誘してゆきたいと考えます。

委員会予算額：15,000 円

ロータリー財団委員会

委員長 諫 山 宏 義

ロータリー財団は「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解・親善・平和を達成できるようにすること」とされています。

今年度もコロナ禍の影響で、どの委員会も活動が制限されることとされていますが、ロータリー財団委員会としてはコロナ禍でも出来る活動だけでも行うようにいたします。

○今期も一人100ドルの寄付は継続します。

○ロータリー財団の理解を深めるため、地区より講師を招き財団の最新情報を提供していただく。

○地区の補助金管理セミナーなど、各セミナーへの参加を推奨する。

○米山奨学生に卓話の依頼をする。

○市内の子ども食堂の支援として、月一人500円の寄付を募りたいと考えています。

委員会予算額：5,000円

奉仕プロジェクト委員会

委員長 梅 高 賢 正

中津中央ロータリークラブでは、これまでに旧城下町の「町名由来版」設置や「自分がなりたい職業（しごと）の絵」などの事業により社会奉仕に力を入れてまいりました。しかし、この二年間は新型コロナウイルス感染症の影響により事業は中止となり、未だ終息の目途が立っていない現状です。そして、コロナ禍により家計が急変し、経済的に苦しむ家庭の子ども達が増えています。今年度、奉仕プロジェクト委員会では、会長の方針に沿い、中津市内の「子ども食堂」を調査し、2年後の中津中央ロータリークラブ50周年に、これらの運営母体を支援できる体制を構築できるよう取り組んでいきたいと考えています。

委員会予算額：200,000円

大田 RC 交流特別委員会

委員長 大 賀 重 毅

昨年同様コロナ禍の影響で年度内の交流は厳しい状況が続くと思われます。

委員会としては、今後の推移を慎重に捉え、コロナ禍が終息して交流が再開できるようになった時のために、大田ロータリークラブの会員の方と電話やメールで連絡を取り合い、今後の交流について打ち合わせします。

委員会予算額：50,000円

収入の部

2022年～2023年度予算書

(単位：円)

項目	22～23年度予算	摘要
繰越金	1,684,744	概算額
入会金	100,000	@50,000×2名
会費	3,800,000	
ビジター費	36,000	@1,800×20名
雑収入	10,000	利息・手帳費・残金
交換学生拠出金	0	
交換学生負担金	0	
補助金収入	0	地区補助金
積立金繰入	0	
ニコニコホックス収入	300,000	
収入合計	5,930,744	

支出の部

(単位：円)

項目	22～23年度予算	摘要
本部分担金	150,000	前期@111×35\$×18名+111×1\$×18名 後期111×35\$×21名
地区運営分担金	216,000	@6,000×18名 @6,000×18名
地区事務所維持分担金	0	
青少年交換分担金	14,400	@400×18名 @400×18名
地区大会分担金	81,000	@4,500×18名
公共イメージ運営費	10,800	@300×18名 @300×18名
日本青少年交換委員会分担金	3,600	@100×18名 @100×18名
災害見舞積立金	7,200	@200×18名 @200×18名
地区関係費小計	483,000	
例会費	1,200,000	
理事会費	5,000	
協議会費	20,000	
登録料	20,000	
旅費	30,000	
クラブ運営費小計	1,275,000	
ロータリー財団寄付	48,900	@136×20\$×18名
米山奨学金寄付	36,000	@1,000×18名 @1,000×18名
ロータリー財団小計	84,900	
S. A. A.	15,000	
クラブ管理運営委員会	300,000	
公共イメージ委員会	550,000	ローターの友、週報作成
会員維持増強委員会	15,000	
ロータリー財団委員会	5,000	
奉仕プロジェクト委員会	200,000	
大田RC交流特別委員会	50,000	
委員会小計	1,135,000	
事務局員費	840,000	@70,000×12
退職引当金	30,000	
事務所費	360,000	
外注印刷費	250,000	計画書、報告書
通信費	36,000	
備品費	400,000	
消耗品費	30,000	コピー代
慶弔費	50,000	
渉外費	30,000	
ロータリー手帳	3,000	
会員証及び名簿	3,000	
雑費	100,000	
事務局関連費小計	2,132,000	
予備費	820,844	
支出合計	5,930,744	
収支差額	0	

設定条件	前期	会員数 --- 18名 (7/1現在会員数で) ドル換算レート 1\$=136円	後期	会員数 ----- 18名 ドル換算レート 1\$=136円	ビジター費 1,800円 例会食事費 1,500円
------	----	---	----	-----------------------------------	------------------------------

役員・理事・委員長・委員名簿（2022～2023年度）

会 長 古 田 廣 美
 直前会長 恒 藤 雅 彦
 次期会長 慶 田 祐 一
 副 会 長 岡 崎 誠 一
 幹 事 久 末 京 泰
 副 幹 事 高 野 敏 治
 会 計 境 弘 行
 S. A. A. 恒 藤 雅 彦
 副S. A. A. 新 居 英 雅

理事9名	
古 田 廣 美	(会 長)
恒 藤 雅 彦	(直前会長)
慶 田 祐 一	(会長エレクト)
岡 崎 誠 一	(副会長)
久 末 京 泰	(幹 事)
境 弘 行	(会 計)
三 宮 洋 平	(クラブ管理運営)
諫 山 宏 義	(ロータリー財団)
梅 高 賢 正	(奉仕プロジェクト)

委 員 会 名	委 員 長	委 員
ク ラ ブ 管 理 運 営 委 員 会 (出席・プログラム・親睦)	三 宮 洋 平	堂本 高雄・福田 太郎・諫山 宏義 高野 敏治・河野 誠男・安田 雅豊
公 共 イ メ ー ジ 委 員 会 (広報・クラブ会報・雑誌)	岡 崎 誠 一	島 田 眞 一・堂本 高雄
会 員 維 持 増 強 委 員 会 (会員増強・会員選考・職業分類・ロータリー情報)	慶 田 祐 一	恒藤 雅彦・福田 太郎
ロ ー タ リ ー 財 団 委 員 会 (ロータリー財団・米山奨学)	諫 山 宏 義	安 田 雅 豊・島 田 眞 一・新 居 英 雅
奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト 委 員 会 (職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕・国際奉仕)	梅 高 賢 正	大 賀 重 毅・神 本 博 志・恒 藤 雅 彦 河 野 誠 男・境 弘 行
大 田 R C 交 流 特 別 委 員 会	大 賀 重 毅	神 本 博 志・高 野 敏 治

印刷・製本

社会福祉法人 九州キリスト教社会福祉事業団

中津総合ケアセンター いずみの園

ワークセンターシャローム（就労継続支援A型・B型）

871-0162 中津市永添 2765-148 番地

電話 0979-64-9059

この活動計画書は障がいのある方が製作し、その製作費は障がい者の就労支援に寄与しています。

所属委員会

氏名